

第23号

風知草



〈発行〉新津西部コミュニティ推進協議会

〈発行日〉令和2年8月1日

クリーン
作戦

町内紹介
こんな街
北上
新田
編

餅つきと
バーベキュー

敬老会

花づくり

親子行事

北上新田ってこんな街

今回は、北上新田を紹介します。当町内はさつき野駅に近く、道路のアクセスも良い便利な所です。そのため近年は宅地造成に伴い、家が建ち子ども達も増え元気な声が多く聞こえる町内になりました。

町内行事は、春はクリーン作戦から始まり、花壇の草取り、アメシロ防除、側溝の掃除があります。夏は町内の氏神様(神明宮)のお祭り、盆踊りがあり、全戸出席して宮掃除や準備を行います。秋は敬老会、消防訓練や、町内の親睦と収穫感謝の思いを込めて餅つき・バーベキューの集いを行います。昔ながらの木の臼と杵を使って、親子で餅をつき、女性陣が餅を丸め味付けをし、男性陣がバーベキューを準備し、町内大勢の方が参加し楽しく過ごします。

世帯数が少ない町内ではありますが、このような行事を通じ、昔から住んでいる方の経験と知恵。新しく住んだ方の経験と知恵がうまくまぎって、防災・防犯に役立て皆で安心・安全な暮らしができる町内をめざし、いつ起きるかわからない災害時(起こらないことを切に願っております)には、団結力・機動力のある町内にしていきたくと思っております。

北上新田町内会長 齋田 勝憲

2020年度
西部コミ協
総会

当協議会では、例年5月中旬に総会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、参加者様の健康第一という観点から、本年度の総会を「書面表決」とさせていただきます。

各町内会長様や各種団体代表者様におかれましては、審議資料の確認と書面表決書のご提出にご協力いただき、すべての議案について可決されました事を、ご報告いたします。

これからも、スポーツ事業の「ニュースポーツ教室」や「地域対抗少年野球大会」なども中止となり残念な状況が続きますが、今年度の活動についても、今後の状況を鑑み無理のない範囲で、少しずつ行えればと願っております。

2020年度
秋葉区
地区
懇談会

7月9日(木)
19時より市民会館第一会議室にて2020年度の秋葉区地区懇談会が行われました。

例年なら大勢の皆様からご参加いただき、秋葉区長はじめ区の担当課長と地域の課題や意見交換が行われておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、時間や参加人数なども大幅に縮小され当協議会も役員のみでの参加となりました。



挨拶をする連沼会長

区からも引き続き当協議会に対し、要望の進捗状況が報告されますので、各町内会長を通じて情報を提供させていただきます。



高地
旅行
上

7月と8月に予定されていた「ニュースポーツ教室」と「地域対抗少年野球大会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ですが中止とさせていただきます。このようなことで教室と野球大会の報告が出来ませんので、昨年開催された「秋葉区区民ハイキング」について少しお話しさせていただきます。

新津西部地区スポーツ振興会 理事長 阿部 英司



新元号「令和元年記念ハイキング」と銘打ち行先を過去一番遠いところ、上高地（大正池から河童橋まで）を計画、総勢52名、令和元年9月28日早朝、大型観光バスで出発。路、上高地に向かう。

途中沢渡バスターミナルでシャトルバスに乗り換えて上高地入口、大正池バス停に5時間後に到着。

準備運動後大正池畔からは左に、大正4年の噴火により梓川をせき止め、大正池を形した百名山の焼岳が。右手には立ち枯れた木々が、印象的な風景が望めました。20分ほどでまるで梓川に取り残されたような田代池、そして晴れていけば田代湿原からは、穂高連峰が遠望できます。梓川コースを辿り、25分余で連続橋の田代橋・穂高橋を渡り梓川右岸道を遡る。右盤に埋め込まれている『明治時代、日本アルプスに魅了され、存在を世界に広めた功労者ウォルター・ウエストンの碑』を見学し、更に清冽な梓川沿いを歩くこと20分余、幅3.1m、長さ36.6m、三代目木造の吊り橋。橋上からは上流に奥穂高、下流に焼岳が望める。芥川龍之介の小説「河童」の舞台、上高地のシンボルとなっている河童橋に到着。頂上は

曇りで臨めませんでしたが、存分に風景を楽しむことができました。河童橋を渡り、更に左岸を遡り小梨平で昼食。見上げれば真直に穂高連峰を望み、足元には槍ヶ岳から槍沢を源流に山々の湧水を集めて流れ、地元秋葉区に流れる大河信濃川の支流となる。訪れた人にかわらない豊富な水量とどこまでも薄青透明の清冽な梓川、周りの木々と相まった日本屈指の山岳景勝地を堪能しました。

その後、河童橋に戻り上高地の銀座と云われる河童橋の両袂で散策。土産物店に立ち寄り6分ほど下流にある上高地バスターミナルからシャトルバスに乗り帰途に就きました。

バスでの往復10時間ほど、上高地滞在時間4時間余りの強行スケジュールではありましたが、日常の喧騒を忘れさせてくれるひと時を十分味わうことができました。

現在、日本で『特別名勝』『特別天然記念物』のふたつの称号を与えられた景勝地は「上高地」と「黒部峡谷附猿飛並に奥鐘山」の二地域が選定されています。



支え合いのしくみづくり会議

誰もが住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けていけるように、新潟市では「支え合いのしくみづくり会議」を中心に話し合いを行っています。新津西部コミ協からも構成員として、会議に出席しています。会議の中で「お互いに支え合う気風づくりが大切」「支え合いが必要なのは高齢者だけでなく子育て世帯も同じ」など様々な声がありました。まずは、できることからはじめますか？

おはよう！ではじまる1日

元気な力を

明るい笑顔を

心にゆといを

日頃のあいさつ



日頃の見守り *お一人暮らしや高齢者のみのお宅は特に気にかけてみましょう*



誰でもできる日頃のつながり 1・2・3

- 1 あいさつ “おはよう” “こんにちは” など日頃からご近所で声を掛け合いましょう
- 2 気くばり 「いつもより元気がないみたい？」さりげなく見守り合いましょう
- 3 支え合い 広げよう！ちょっとした事から支え合える地域に…



秋葉区社会福祉協議会では、支え合いのしくみづくり会議の事務局を担っており、地域に住む皆さま、企業、法人や行政等と協働して、支え合いのしくみづくりを進めています。

【お問合せ先】 秋葉区社会福祉協議会 ☎0250-24-8376

令和元年度 第2回地区社協連絡会議

2月28日(金)新津地域交流センターにて、令和元年度第2回地区社協連絡会議が行われました。

秋葉区社協と共催で各地区社協が行った座談会の報告として金津地区社協と新津西部地区社協が発表させて頂きました。

また、情報交換では、テーブルごとに座談会の実施内容や地域の特性などを話しました。座談会テーマは様々で、「口ごそろの心配事や将来の不安」、「いつまでも安心して暮らせるために」など、まちづくりのヒントになる内容が多く、私たちのテーブルでは、「祭りが盛んな地域は、減災につながる」という名言が飛び出しました。祭りが盛んという事は、人とのつながりが出来ているという事。安心安全な街づくりには「人とのつながり」が大切なんだと改めて感じました。

秋葉区 災害ボランティアセンター 運営研修会

2月21日(金)新津地域交流センター多目的ホールにて、秋葉区災害ボランティアセンター運営研修会が行われました。

講師には、社会福祉法人釜石市社会福祉協議会地域総務課長の菊池亮様にお越しいただき、ご自身も被災され、過酷な状況の中ご経験された事など、「東日本大震災から学んだこと」をテーマにご講義いただきました。

そして、新潟市社会福祉協議会と一般社団法人新津青年会議所から令和元年台風19号豪雨災害の災害派遣報告も行われました。

**編集担当者の熱い
要請に応え
古希のイベントとして
投稿します。**

自然の爽快さ・眺望・高山植物を愛でるなど、五感でスキルアップ。初山は準備中の机上登山、何度も登った山も季節・山友でその都度楽しみはある物です。山頂での昼寝は至福の味わいです。単独登山が多いのですが、辛く苦しい山行・アクシデントも振り返れば楽しい思い出になります。21世紀にリセットして20年登った山々を数えたら結構な数でした。2年前の夏、大雪山縦走で百名山は終え、二百名山88座、三百名山94座、残り19座。これから幾つ登れるか？

写真は近年賀状に使った山です。

天神町内会 あけま



豊後富士 由布岳



夢の浮島 利尻山



飯豊石コロビ沢



国師ヶ岳から雲海と富士

求む!

投稿原稿 編集担当者

[連絡先]

新津西部コミュニティ推進協議会
事務局

(新津本町1-2-39 新津地域交流センター1F)
電話：080-4457-7137 担当/穴澤

新津西部コミュニティ推進協議会の活動は新潟市からの補助金を受けています。

編集 後記

あけまさん、この度は投稿にご協力いただき誠にありがとうございました。広報誌「風知草」は、8月と3月の年2回の発行ですが、西部地区の皆様からの情報もお待ちしております。

新津西部コミ協の今!

● 山谷町1丁目	381世帯	● 緑 町	63世帯	● 北上新田	63世帯
● 山谷町2・3丁目	927世帯	● 古 田	720世帯	● さつき野1丁目	192世帯
● 美幸町	715世帯	● 天 神	56世帯	● さつき野2・3丁目	350世帯
● 南町1区	60世帯	● 美 善	435世帯	● さつき野4丁目	227世帯
● 南町2区	122世帯				
● 新栄町	439世帯				
合 計			4,750世帯	※令和2年4月1日現在 コミ協調べ	

新津西部コミ協は、これからも14町内会が行っているコミュニティ活動を推進していく目的のもと、西部地域の皆様と一緒に活動を行っていきます。